

予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会]

1 日 時 令和元年12月20日（金曜日）

開 会 午後 1時09分

閉 会 午後 1時16分

2 場 所 議 場

3 出席委員 36人

委員長 柞 山 数 男

副委員長 堀 江 かず代

委 員 久 保 大 憲

// 松 井 邦 人

// 金 谷 幸 則

// 泉 英 之

// 岡 部 享

// 竹 田 勝

// 上 野 蛍

// 木 下 章 広

// 押 田 大 祐

// 江 西 照 康

// 高 田 真 里

// 高 道 秋 彦

// 島 隆 之

委 員	東	篤
//	金 井 毅	俊
//	小 西 直	樹
//	大 島	満
//	成 田 光	雄
//	松 尾	茂
//	尾 上 一	彦
//	橋 本 雅	雄
//	松 井 桂	将
//	横 野	昭
//	村 石	篤
//	佐 藤 則	寿
//	金 厚 有	豊
//	鋪 田 博	紀
//	高 田 重	信
//	赤 星 ゆかり	
//	村 上 和	久
//	村 家	博
//	有 澤	守
//	高 見 隆	夫
//	五 本 幸	正

4 欠席委員 0人

5 地方自治法第105条の規定により出席した者

議 長 舎 川 智 也

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

参事（議事調査課長）

福原 武

議事調査課長代理

石黒 隆司

議事調査課副主幹（議事係長）

中山 崇

議事調査課主査

酒井 優

議事調査課主査

本田 宏之

議事調査課主任

平瀬 航

7 会議の概要

委員長 ただいまから、予算決算委員会を開きます。
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりであります。
これより、各分科会長の報告を求めます。
まず、高道総務文教分科会長。

総務文教分科会長 総務文教分科会での審査につきまして、御報告いたします。
当分科会では、送付されました予算案件1件の審査を行いました。
以下、審査の概要を申し上げます。
初めに、議案第148号中、企画管理部所管分の外国人ワンストップ相談窓口整備事業費について申し上げます。
委員から、相談窓口の周知を図るために作成するパンフレットは、どこに設置する予定なのかとの質問がありました。
これに対し、当局から、外国人の方が住民登録を行う市民課や行政サービスセンターの市民生活課のほか、こども家庭部などの窓口に設置したいと考えています。また、技能実習生を受け入れておられる管理団体にも送付し、配付していただこうと考えているところですのでの答弁がありました。

また、別の委員から、整備を行うことにより、相談窓口で、より多くの言語に対応できることだが、今後は、幾つの言語に対応できるようになるのかとの質問がありました。これに対し、当局から、現在、国際交流センター窓口では、日本語を含めて7カ国語での相談に対応しています。今回整備するタブレット型の自動翻訳機は、31カ国語に対応できることから、7カ国語から31カ国語に拡充するものでありますとの答弁がありました。また、議案第148号中、企画管理部所管分並びに教育委員会所管分の人件費補正について、次のような意見の表明がありました。市長、副市長、教育長など特別職の期末手当の引上げについては反対であるという観点からの反対意見がありました。以上、総務文教分科会の分科会長報告といたします。

委員長

ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

質疑なしと認めます。

次に、高田厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして、御報告いたします。

当分科会では、送付されました予算案件4件の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

議案第148号中、福祉保健部所管分の認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業における債務負担行為の設定について申し上げます。

委員から、本事業の対象者数を何人程度と見込んでいるのか。また、予防的な観点から加入することも可能なのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、在宅の認知症高齢者について調査した結果、平成30年10月現在で徘徊のおそれのある方は623人であり、その人数を見込んでおります。また、本事業の対象者は、富山市認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤルに登録していただいている方ですが、緊急ダイヤルの登録対象者は、認知症による徘徊のおそれのある方となっておりますので、予防的な観点での加入も対象とさせていただきますかと思っておりますとの答弁がありました。

以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。
次に、江西経済環境分科会長。

経済環境分科会長 経済環境分科会での審査につきまして、御報告いたします。
当分科会には、予算案件3件が送付されましたが、全ての案件において質疑及び意見の表明はありませんでした。
以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。
次に、押田建設分科会長。

建設分科会長 建設分科会での審査につきまして、御報告いたします。
当分科会では、送付されました予算案件2件の審査を行いました。
以下、審査の概要を申し上げます。
議案第148号中、活力都市創造部所管分のグランドプラザ大型表示装置更新について申し上げます。
委員から、大型表示装置の新しい活用方法は検討しているのかとの質問がありました。
これに対し、当局から、現在より高画質な大型表示装置を導入する予定としており、パブリックビューイングのようなイベントが開催される場合でも、見えにくいといったストレスを感じることなく楽しんでいただけるものと考えております。また、更新の際にはプロポーザルの実施を予定しており、提案事業者から大型表示装置の新たな活用策を提案していただくことも検討しておりますとの答弁がありました。
以上、建設分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。
 質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。
 以上で、質疑は終結いたしました。
 これより、議案第148号を起立により、採決いたします。
 本案件は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長 起立多数であります。
 よって、本案件は、原案可決されました。
 次に、議案第149号から議案第154号まで、以上6件を一括して採決いたします。
 各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 御異議なしと認めます。
 よって、各案件は、原案可決されました。

これで、12月定例会の当委員会に付託されました全議案の審査は終了いたしました。
委員各位に御相談申し上げます。委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。
これをもって、令和元年12月定例会の予算決算委員会を閉会いたします。

令和元年12月定例会
予算決算委員会（全体会）記録署名

委員長 柞山数男

署名委員 金井毅俊

署名委員 小西直樹